



志をもって 未来を切り拓け

< 貫く精神 >

自学
温言温動

「3年生から学ぶ会」 を行いました Part.1

2月18日(水)に3年生から学ぶ会を行いました。

3年生は、中学校3年間の自分の生き方を振り返り、どんな悩みや困難があったか、それをどのように乗り越えていったのかを語りながら、最後には1・2年生に向けてのメッセージを伝えたり、プレゼンテーションを使ってわかりやすく話をしたりしました。話の内容は、勉強のことや受験のこと、仲間関係のこと、部活動のこと、係活動のことなど、さまざまなテーマがありました。3年間いろいろ悩みながらも、乗り越えていくときに、友達や家族の存在があったからだ感謝の気持ちを語る生徒もいました。

そんな3年生の話を聞いて、1・2年生は感想を伝えたり、質問をしたりするなど、3年生から学ぼうとする姿勢が伝わってきました。その内容を紹介します。

僕が成長したことはラグビーのことです。僕は中3の前期、岐阜県選抜を決めるとても大切な試合があり、最初はどうせ選ばれるだろうという適当な気持ちで、その試合までのスクール練習も適当にやっていました。そして試合当日、自分が最高と思えるパフォーマンスを見せて選抜に入りAチームに入ることができました。ですが、それまでの練習を適当にやっていたため選抜に入ってもこれまでと変わらずやる気が出ず、適当にやったまま前期選抜が終わりました。そして後期選抜を決める試合があり、今回もどうせ選ばれるだろうと思い試合に挑みました。ですが、当日にブロンコというタイムを選抜に入れる条件にされ、今まで適当にやってきたのでタイムは3年生の中で最下位となってしまう選抜に落ちました。それと同時に両足の捻挫と有痛性外脛骨障害(ゆうつうせいがいけいこしょうがい)という怪我をしてしまい、そこから4ヶ月ほどラグビーができず、毎週

リハビリに通う、そんな日が続きました。選抜に落ちた悔しさとラグビーができない悲しさ、他のメンバーはどんどん練習をして強くなっていくというのが、同時に来たせいで、もうラグビーをやめようか迷う時が何度もありました。

そんな時、ラグビーのメンバーの1人にこう言われました。「早く一緒にラグビーやろうぜ、お前いないと楽しくないわ」その友達は、なんとなく言ったかもしれませんが、私の心には強く響きました。ラグビーをやめよう、自分がいなくてもどうもならないだろうと思っていた自分を必要としてくれる仲間がいることに気づきました。僕はそのおかげで毎週リハビリに通いながらも、前向きに少しずつラグビーを続けていくことができました。

私がこの経験を通して皆さんに伝えたいのは、何事も適当にやらず全力で真剣にやるのが大切ということです。だから、一つでも全力で取り組めることを自分で作ってみてはどうでしょうか？

3年男子



私は中学校3年間を通して、困難な状況でも決して諦めず、目標達成に向けてコツコツと努力を継続できるようになりました。

小学2年生から7年間続けているバントワリングでは、中学1年生のときに大きな壁にぶつかりました。チームの一員として全国大会をめざして精一杯練習に

取り組みましたが、結果は東海大会敗退。「自分の努力は無意味だったのか」「もう何をして無理なのではないか」と挫折しかけました。

しかし、その悔しさをバネに「来年こそは必ず全国へ行く」と決意しました。中学2年生では、前年以上の猛練習に加え、自主練習と定期テスト勉強の両立を行いました。夏の厳しい練習と勉強の並行は精神的にも肉体的にも辛く、「練習に行きたくない」「サボりたい」という下向きな気持ちにもなりました。でも去年の悔しさを思い出し、一日一日の積み重ねを大切にしました。その結果、再び挑んだ東海大会で念願の全国大会出場を果たすことができました。

この経験から、高い壁も日々の努力で乗り越えられることを自覚し、自信を得ることができました。そして中学3年生、チームの副キャプテンとして「もう一度みんなを全国大会に連れていく」と決意を固めて練習を再開しました。前年度よりも練習量は増え、周りからの期待も高まり、プレッシャーが自分の中で生まれていました。さらに中3という受験期の中だったため、勉強と両立してやっていけるか不安でしかありませんでした。しかし、そんな中でもチームのメンバーは気を緩めることなく、練習を行っていました。そんな姿を見て私も、みんなに迷惑をかけないように全力で練習を続けようという気持ちになれました。仲間と共に一つの目標へと向かっていったこの過程が私の中での財産となりました。

そして迎えた東海大会、緊張もあってミスが目立ち、結果を残すことはできませんでした。しかし、これまでやってきた自分たちの道のりは消えることなく残り続けます。自分たちの努力が実らなくても、それを見ていた周りの人は頑張りを認めてくれて、その時の悔しい気持ちも今では自分を強くしてくれたきっかけへと変わりました。

私がこのような経験ができたのは中学1年生のあの頃に挫折した後も、練習をコツコツと続けることができたからだと思います。これから先も困難なことが度々訪れ、挫折を繰り返すことがあるかもしれませんが、「あの時自分は頑張れたから大丈夫」と過去の自分の頑張りが今の自分を後押ししてくれると思います。

だから、今頑張ることが重要であると思います。今コツコツと努力を続ければ必ず今の自分を成長させてくれる。そう信じて皆さんもこれから頑張っていってほしいと思います。

3年女子



【3月のおもな予定】

- 3日(火) いじめを見逃さない日
- 4日(水) 公立高校第1次選抜
(高校によっては5日も実施)
- 5日(木) 卒業式準備、卒業式練習
3年同窓会入会式
- 6日(金) 卒業証書授与式
- 12日(木) 1年薬物乱用防止教室
2年職場体験(～13日)
- 13日(金) 公立高校第一次選抜合格発表
- 16日(月) 三者懇談(～19日)
- 19日(木) 合唱交流会
- 23日(月) 修了式、離任式
- 24日(火) 学年末学年始め休業日(～4/6)

